



第70号

2020
Apr.

あした 明るい未来のために もっと 未来へ
 社会福祉法人 **上天草会** 〒861-6305
 熊本県天草市栖本町湯船原661番地

発行 養護老人ホーム (外部サービス利用型特定施設) 特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム デイサービスセンター ショートステイ ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所

梅寿荘 TEL.0969-66-2132 FAX.0969-66-2221
 ホームページアドレス
<http://www.baijuso.sakura.ne.jp/>
 Eメール: baijuso@cello.ocn.ne.jp

編集 梅寿荘職員



頑張って作りました



おいしかよ～

特養通信

料理作り

利用者の皆様が待ちに待った2月の誕生会。以前より「おいしい料理が食べたい」と言われていたことから、今回は特養職員による手料理を振る舞おうと検討を重ねました。その結果、献立はお刺身・巻寿司・唐揚げ・けんちん汁・

酢の物・ぜんざいに決定をしました。当日は、朝から女性職員が腕を振るい愛情を込めて料理を作りました。料理中、何を作ってくれるのか気になり、様子を覗き込まれる利用者の方もおられ、とても楽しみにされている様子でした。いざ料理が出来上がり、お膳を利用者の方の前に置くと、うれしそうな表情をされ「ありがとう、いただきます」と言われて食べ始められました。中にはおかわりを希望さ

れる利用者の方もおられ、味も好評のようでした。食べ終わられても「おいしかった、また作ってくださいね」との言葉をいただきました。その笑顔が今でも忘れられません。今後時間も見つけて、喜んでいただける笑顔を見るために料理作りを計画していきます。と思っています。

Contents

- P1 特養通信
- P2 節分会
- P3 ユニット通信/デイサービス通信
- P4 特養通信②/居宅通信/その他



節分会 2月3日



養護老人ホーム



ユニット

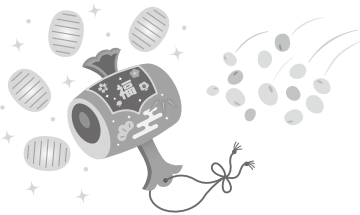
特別養護老人ホーム

本来は福豆（大豆）を使用し、自分の年齢の分だけ豆を食べる習わしですが、皆さん高齢でもあることから、形の大きい落花生を使用しさらに安全を考え2グループに分かれて実施しました。

最初にちょっとした由来などの説明の後、鬼に扮した職員が登場すると皆さん大喜び。「鬼は外」と楽しんで豆を鬼にぶつけていらつしやいました。中にはとても勢いよく投げける方もおられ、いつもは笑っている職員も涙目に。

「豆まきが終了した後は皆で、落花生や甘納豆を召し上がりながらささやかなお茶会。「楽しかったね」などといった声が多く聞かれ、いつにもまして話が弾んでおられました。

参加者の皆さんの笑顔をたくさん見ることができた、とても盛り上がった豆まき会でした。



今年もスタッフが鬼に扮し、鬼の登場までに利用者様に豆やお菓子を手渡し、準備万端でスタートしました。皆さん、今年も元気で過ごすぞ！という意気込みのもと、「鬼は外！福は内！」と元気な声が響き渡り、勢いよく豆を鬼に投げつけられていました。

一方、鬼さんとは言うけど、皆さんのパワ―に押されて、そそくさと退散。昔からの風習を大切にされている高齢者の方はとても多く、普段あまり外に出られない高齢者の方にとって季節を感じられる機会はとても貴重なものです。利用者様からは「楽しかった」との声や笑顔を見ることができて、職員も嬉しい気持ちでいっぱいになりました。



ホールに大きな円を作ってもらい、初めに節分についての説明を簡単にした後、皆さんに豆を配り「今から鬼が登場するので、鬼は外、福は内のかけ声で豆をまいてください」と話しました。皆さんあまりピンと来られていない様子でしたが、鬼が登場すると状況を察してもらえたようで笑顔で鬼に豆を投げられていました。

豆まきが終わった後は、節分の歌をみんなでお歌い、「楽しかったね」と話しながら豆やお菓子を食べられました。「もう2月かあ」と話される方もおられ、行事を通して皆さんに季節を感じていただけたことができたようです。皆さんのたくさん笑顔を見ることができ、とても楽しい節分会になりました。

ベランダ菜園

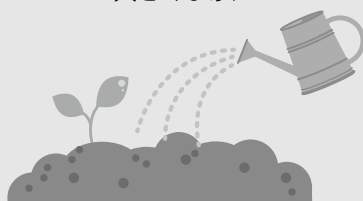
12月中旬に、ユニットの2階のテラスで、ご利用者と職員とで一緒に、花や野菜の苗植えを行いました。若い頃に畑を耕したり、土いじりをされたりしていた方も多くおられ、昔を懐かしんでいただくということと、テラスに花壇を置くことで、施設が明るくなるようにと行いました。

準備を行っている間も、花の苗をのぞき込み、「こがんした方が良く育つもんな」とのアドバイスをいただきました。

ご利用者様のお一人に、毎日の花や野菜の水やりをお願いさせていただきました。日に日に育っていく花や野菜を見るのを楽しみにされています。これからも利用者様が楽しめ、その後の日々の生活に繋げていけるような取り組みにしていききたいと思います。



大きくなあれ



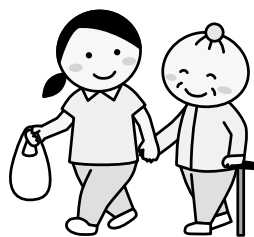
自立支援のケア

新たな年度を迎え、デイサービスでは「自立支援」のケアに力をいれて取り組んでいきたいと思えます。

自立支援のケアを体の機能面に絞り簡単に説明すると、「自分自身の生活を自分の力で行うことができるようにその人に合わせた必要最低限の支援を行う」ケアということになります。デイサービスにおいては、センターにて行う特別な訓練だけではなく、ご自宅での普段の生活の中での動作に結び付く訓練を個別に考えて、過剰な支援とならないよう出来るだけご利用者本人の能力で行ってもらえる環境を作りながら、支援方法を検討していきたいと思えます。



靴も自分で履きます



デイサービスクッキング



見事な包丁さばき



美味しくできました



3月3日のひな祭りにデイサービスではアサリのお吸い物を作りました。準備したアサリを洗うところから味付けまで利用者の方に行っていただきました。三つ葉も手際よくあっという間に刻まれ、当日は調理師免許を持っておられたというお二人の利用者の方に味付けもお任せしました。だんだんとアサリの出汁のきいたいい匂いがホールを包み、皆さん「よかにおいのする」と楽しみに昼食を待たれていました。昼食のメニューはちらし寿司や茶わん蒸しなどで、そこに出来立ての温かいアサリのお吸い物が一品追加となりました。味もちろん大好評で皆さん大満足でした。

コサージュ贈呈

今年も近隣の保育園・小学校の卒園児・卒業生にコサージュを贈りました。以前は入居者の方が中心となり作られていたということですが、近年は入居者の方の高齢化などによりうまく作る事が難しい状況となっています。そのような中で、私たち職員もこれまで続けてこられた入居者の方達、先輩職員の方達の意思を受け継ぎ制作に取り組みました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で学校の生徒の方へ手渡しで渡すことはできませんでしたが、きつと思いは伝わりと信じています。皆さんのこれからの飛躍をお祈りします。



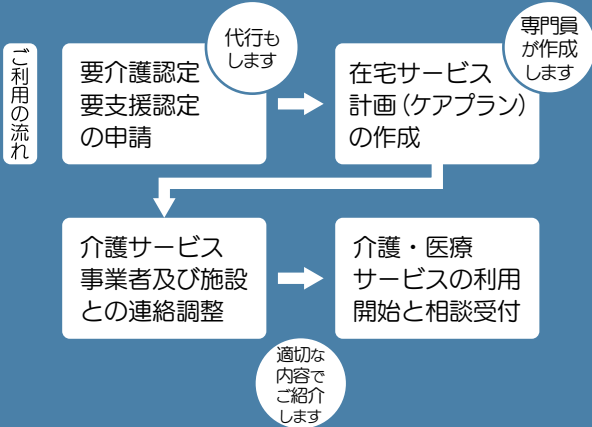
気持ちを込めて作りました

居宅通信

居宅介護支援事業所とは

市の指定を受けて、ケアマネジャー（介護支援専門員）を配置している、サービス事業者の事です。介護保険に関わる以下の業務を適切かつ迅速に対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

- ①介護に関わるご相談・要介護認定申請の手続き代行
- ②ケアプラン（居宅介護サービス計画）の作成
- ③介護サービスを提供するサービス事業者及び介護保険施設との連絡調整
- ④市・保健医療福祉サービス機関との連絡調整
- ⑤居宅サービス利用時の苦情や疑問の受付対応



特養通信

口腔ケア

特養部では毎日、朝・昼・夕の3回、歯磨き（口腔ケア）を実施しています。自分自身で行える方は少なく、ほとんどの方を対象に職員でお手伝いさせていただいてます。

また、松本歯科の松本先生にもご指導をいただき、口腔ケアに関して様々なことを学べる勉強会も定期的を開催しています。そして、その学びを利用者の方々へのケアへ活かすべく一人ひとりにあった口腔ケアを日々検討しながら実施しています。

食事を食べるということは、健康を保つための第一歩であり、その“食べる”ことを継続するためにお口の中を清潔にすることは必要不可欠です。

今後も引き続き利用者の方の口腔ケアを行うことで、食べられる口を守っていきたいと考えています。



きれいに磨きます

ブラシも使い分けます



職員募集

梅寿荘では、一緒にお仕事ができる職員の方を募集しております。

詳しい内容につきましてはハローワークまたは当施設までお問い合わせください。

募集職種

介護職員・看護職員・調理職員

あとげき

新年を迎えたとともに猛威を振るい始めた新型コロナウイルス感染症。その予防対策に皆さんそれぞれ苦慮されていることと思います。そのような中で今私にできることは何かを考えてみると、やはり基本である手洗いに尽きる気がします。様々なものに触れる手をしっかりと洗うことで他の感染症の予防にもなります。皆さんの情報が溢れる現代において、その情報を正確に見極め、今の自分にできることを確実に行うことが大切ではないでしょうか。

(M・A)

掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。